

【アメリカ】 在日米軍再編・普天間基地移設をめぐる公聴会

海外立法情報課・新田 紀子

* 2012年2月8日に在日米軍再編に関する日米共同報道発表が出された後、連邦議会の関係委員会で行われた公聴会で、在日米軍再編・普天間基地移設問題に関する発言があった。

新太平洋軍司令官指名公聴会

2012年2月9日、上院軍事委員会(以下、この項において「委員会」)は、次期米太平洋軍司令官に指名されたサミュエル・ロックリア(Samuel Locklear)海軍大将に対する公聴会を開催した(注1)。

カール・レヴィン(Carl Levin)同委員会委員長(ミシガン州、民主党)は、米国にとり死活的に重要なアジア太平洋地域で米国が関与し活動し続けるには、例えば、韓国、沖縄及びグアムに関する現行の米軍再編案の基礎となっている「長期にわたり恒久的な戦力体制(force structure)を収容しうる大規模で仰々しい基地という古いパラダイム」ではなく、現行の再編とアジア太平洋の広域における必要性を検討し、地域全体での米国の軍事的プレゼンスの再調整(rebalancing)を行うことが役立つのであり、特に予算の制約の中で、「創造的で新しい考え方」が求められていると述べた。その上で、2月8日の発表について、現行案の調整が行われていること、また日米両国で合意され、共同で発表され、日本とグアムにおけるより実行可能かつ維持可能な米国のプレゼンスをもたらす変更が行われたことは重要であると評価し、「海兵隊の沖縄からの移転と普天間基地代替施設の進展を切り離し、在沖縄米軍のプレゼンスの水準の課題に取り組むという意志」を示したものと歓迎した。その一方で、例えば、辺野古への移転を再検討する意図が見られず、またこの地域の空軍基地が解決策の一部として考慮されているようにも見えず、新しい考え方が十分ではない旨指摘した。さらに、日本政府が提供した資金を含むいかなる予算の支出も2012会計年度国防授權法で定められた条件(注2)が満たされなければならないと述べた。

レヴィン委員長は、ロックリア大将に対し、これらの条件を認識しているか、認識しているのであれば、予算の充当前にこれらの条件が確実に満たされるようにするつもりかと尋ねたのに対し、同大将は、委員会の懸念、委員会から国防省幹部に示されたさまざまな情報を検討したこと、また、再編見直しの発表及びそれらから生じる可能性について認識している旨述べた上で、太平洋司令官に任命された場合には、国防省幹部を支持し、最善の軍事的助言を行う準備ができている旨回答した。レヴィン委員長は、重ねて国防授權法に示された条件の遵守を確認し、同大将は従う旨答えた。

ジョン・マケイン(John McCain)共和党筆頭委員(アリゾナ州)は、アジア太平洋地域の国防戦略の再調整は正しい任務であり、米国は70年にわたり、同地域で政治的経済的自由を育む勢力均衡を維持してきており、今後もそれを継続するつもりである旨

発言した上で、レヴィン委員長、ジム・ウェッブ(Jim Webb)上院外交委員会東アジア・太平洋問題小委員長とともに、韓国、日本、グアムの現行再編案は、費用の増加、一貫性のある計画の欠如などから機能しないとの結論に達した旨説明し、前述の国防授權法の条件の1つである独立した外部機関による評価の必要性について確認を求め、我々の意図を確認しようとする日本の国会議員の訪問を受け続けている旨述べた。同議員は、ロックリア大将に対し、この外部評価の支援に協力し、評価を行うチームが必要とするものを提供するかを尋ね、同大将は約束すると答えた。

ジョセフ・リーバーマン(Joseph Lieberman)国土安全保障・政府問題委員長兼軍事委員会空地小委員長(コネティカット州、無所属)は、在沖縄米軍の再編問題の展開如何にかかわらず、アジア太平洋地域のすべての関係者、特に日本国民が、同地域の安全保障への米国のコミットメントは強固であり、破られないものであると承知することが重要であると述べ、ロックリア大将に同意を求めた。同大将は、日米同盟は、太平洋地域の米国の戦略、日米の友情、米国の同地域における未来の礎石であり、太平洋軍司令官に任命された場合には、同盟は、司令官にとっての優先課題であり、礎石であり続ける旨答えた。

また、リーバーマン議員は、過去10年間、日米両国は、二国間の安全保障関係を発展させ、防空、ミサイル防衛を含む、同盟内で任務と能力を共有するための非常に重要な多くの合意に達したことを述べ、これらの重要性について意見を求めた。同大将は、日本との関係に大きな誇りを持っていること、その理由として特に、弾道ミサイル防衛の開発を経験したこととの関係で、日本の参加、日本のパートナーシップにより、米国がより早く、この地域のみならず世界規模で重要な能力をもって未来に進んでいくことが可能になるだろうと述べた。

2013 会計年度国防授權法関連公聴会

(1) 2月14日上院軍事委員会

レオン・パネッタ(Leon Panetta)国防長官、マーティン・デンプシー(Martin Dempsey)統合参謀本部議長を証人として公聴会(注3)が行われ、レヴィン議員は、前述の2月9日の公聴会と同様の発言を行い、ウェッブ議員も、アジア太平洋地域の戦略的状況や「我々が正しく早く取り組まない場合の、非常に重要かつ潜在的に不安定な日本の政治状況」に言及しつつ、韓国、日本、グアムの再編計画の見直しに関するこれまでの主張(注4)を繰り返すとともに、前述の国防授權法の条件の履行を求めた。

(2) 2月15日下院軍事委員会

本公聴会(注5)も、前日の上院軍事委員会の公聴会と同じく、パネッタ国防長官、デンプシー統合参謀本部議長を証人として開催され、マデレイン・ボルダロ(Madeleine Bordallo)下院議員(民主党、グアム代表)は、今回の再編見直しの根拠をたずねた。パネッタ長官は、具体的な内容は日米間で協議中であると述べた上で、日本が非常に協力的である旨言及し、太平洋地域に海兵隊の前方プレゼンスを維持することは新しい戦略の必要不可欠な要素であり、それについて革新的な方法を試みており、豪州にお

けるローテーションによる駐留はその例であり、フィリピンとも同じ方法について協議している旨説明した。

また、ボルダロ議員は、見直しによる沖縄からグアムへ移転する海兵隊の規模の縮小は、グアム移転のための日本側の資金拠出が減り、グアムのインフラ整備への支援が減るのではないかと懸念を述べ、国防省はどのようにグアムのインフラの必要性に確実に取り組み続けるのかを尋ねた。パネッタ長官は、それもまた現在日米両国で議論している問題である旨答え、ここでの要素の1つは普天間基地代替施設であり、これは、環境許可書を含む非常に費用のかかる手続き過程である、日本は非常に寛大でありどのような移転であろうと多額の資金を供与するであろうと答えた。これに対し、ボルダロ議員が重ねて、それでは日本からの資金の削減はないかと尋ねたのに対し、削減はないと答えた。

(3) 3月1日下院軍事委員会

ロバート・ウィラード(Robert Willard)米太平洋軍司令官を証人とする国防授權法関連の公聴会(注6)が開催された。アダム・スミス(Adam Smith)民主党筆頭委員(ワシントン州)は、再編見直しのグアムへの影響に関心がある旨述べ、見直し計画が決着する時期、また普天間基地移設問題の解決の見通しについて尋ねたところ、ウィラード司令官は、現在、約4,700名の海兵隊がグアムへ移転し、その他はハワイなどへ、またローテーションで豪州のダーウィンに移転するということが、日本側と協議中である旨述べた。普天間基地の辺野古移設については、日本政府によって強く主張されることとなったが、沖縄での反対が続いている、我々は辺野古が最善の選択肢と考えている旨答えた。

注(インターネット情報は2012年3月7日現在である。)

- (1)公聴会の内容は、<<http://armed-services.senate.gov/Transcripts/2012/02%20February/12-01%20-%202-9-12.pdf>>参照。
- (2)新田紀子「日本関係情報【アメリカ】普天間基地移設問題に関連する国防授權法の成立」『外国の立法』No.250-1, January 2012, pp.35-36.<<http://www.ndl.go.jp/jp/data/publication/legis/pdf/02500113.pdf>>
- (3)公聴会の内容は、<<http://armed-services.senate.gov/Transcripts/2012/02%20February/12-02%20-%202-14-12.pdf>>参照。
- (4)新田紀子「日本関係情報【アメリカ】上院軍事委員会3名の議員による東アジアにおける軍事基地計画の再検討要請」『外国の立法』No.248-1, July 2011, pp.40-41.<<http://www.ndl.go.jp/jp/data/publication/legis/pdf/02480114.pdf>>
- (5)公聴会の内容は、<<http://armedservices.house.gov/index.cfm/2012/2/fy13-national-defense-authorization-budget-request-from-the-department-of-defense>>参照。
- (6)公聴会の内容は、<http://armedservices.granicus.com/MediaPlayer.php?view_id=2&clip_id=21>参照。